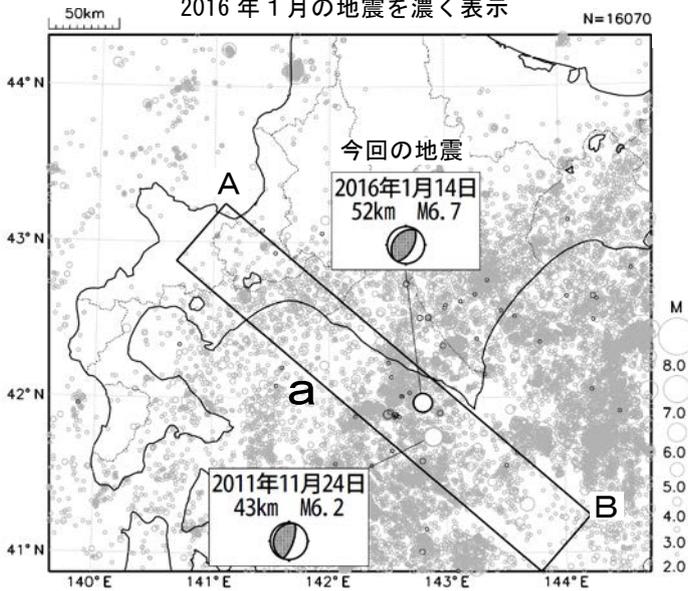


1月14日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2016年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2016年1月の地震を濃く表示

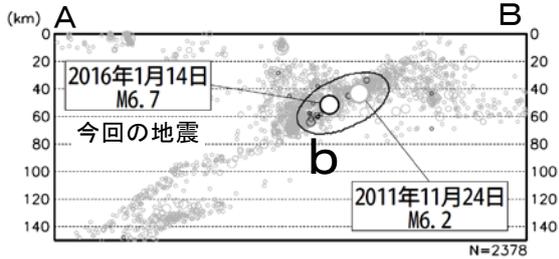


2016年1月14日12時25分に浦河沖の深さ52kmで $M 6.7$ の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震では、負傷者2人の被害が生じた（1月15日現在、総務省消防庁による）。

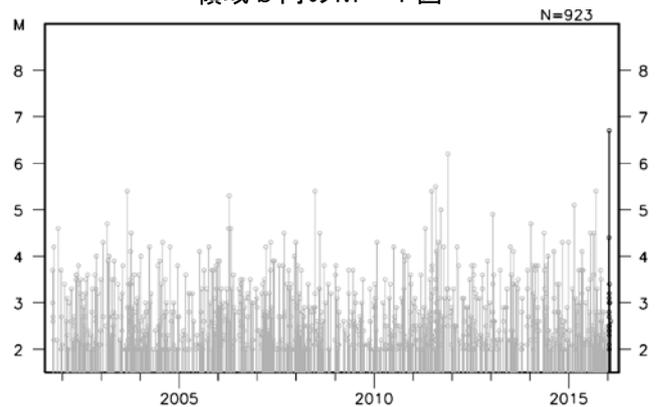
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、2011年11月24日には $M 6.2$ の地震（最大震度5弱）が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（ $M 7.1$ 、最大震度6）では、重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた（「昭和57・58年災害記録（北海道、1984）」による）。

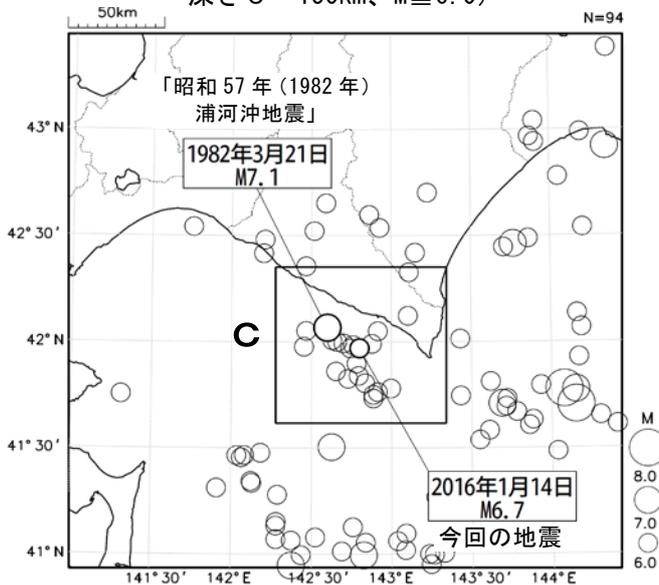
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図



震央分布図
(1923年1月1日～2016年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM－T図

